

◆早稲田大学総合人文科学研究センター(研究部門・トランスナショナル)
高等研究所(研究エリア・比較文明史) 共催シンポジウム

アジアの水利問題と国家・社会 その3

日時：2013年7月13日(土) 9時30分～18時

会場：小野記念講堂

テーマ：「中世村落の総合的復原研究—備中国新見荘の歴史と水利—」

〈基調報告〉9時30分～9時50分

海老澤衷・早稲田大学総合人文科学研究センター所長
「多層荘園記録システムの構築に向けて」

〈第Ⅲ部・パネルディスカッション〉16時15分～17時50分
「新見荘の未来—共同研究とたたらへの継承—」

〈第Ⅰ部・新見荘調査の成果〉9時50分～12時10分

白石祐司・新見市教育委員会主事
「新見市たたら再現事業の経緯」
似鳥雄一・早稲田大学文学学術院助手
「室町期の新見荘地頭職・地頭方と新見氏」
貫井裕恵・早稲田大学文学研究科博士後期課程
「中世後期における御影供執事役について」
大澤泉・宮内庁書陵部臨時職員
「備中国新見荘の経営と地域社会」
宮崎肇・早稲田大学文学学術院非常勤講師
「新見荘田所職文書案をめぐって」
川戸貴史・千葉経済大学経済学部専任講師
「代銭納制再考」
清水克行・明治大学商学部准教授
「室町期荘園における庄主群像」

司会 海老澤衷

パネリスト

井上聡・東京大学史料編纂所助教
清水亮・埼玉大学教育学部准教授
藤井勲・新見庄たたら継承会代表

※参加希望者は早稲田大学文学学術院海老澤衷研究室
(ebisawa@waseda.jp)にご連絡を。

〈第Ⅱ部・新見荘研究の現在〉13時～15時55分

酒井紀美・茨城大学教育学部教授
「中世在地社会と徳政」
高橋敏子・東京大学史料編纂所准教授
「中世百姓の身分意識」
高橋傑・慶応義塾普通部教諭
「新見荘の下地中分と地頭方の空間構成について」
辰田芳雄・岡山県立朝日高校教諭
「新見荘三職・百姓等注進状に見る在地動向」
伊藤俊一・名城大学人間学部教授
「応永末～寛正年間の水干害と荘園制」

